

水産科学未来人材育成館の完成披露式及び関連行事を挙行

～卒業生、在学生、地域の人々をつなぐ新たな一日～

【概要】

この度、北海道大学函館キャンパスに水産科学未来人材育成館が完成しました。2024年10月からの開館に先立ち、9月29日（日）に完成披露式のほか、「水産学部卒業生・在校生のつどい」と「学生団体 ISARIBI with 活動報告会」を行います。

【趣旨】

当館は、水産科学館（Museum）と図書館（Library）の機能を融合させ、これらの先進的アーカイブ（Archive）機能を備えた MLA 連携複合施設として新設されました。1階はデジタル資料を高精細に配信する先進音響映像設備を備え、共に学び、そして情報発信をおこなうスペースとして、学生や教職員だけではなく、地域の方々もご利用いただくことが可能です。そこで、完成披露式とあわせ、卒業生や地域の方々にもお楽しみいただける行事を一日通じて実施することとしました。

【イベントの内容】

①水産学部卒業生・在校生のつどい 講演会（10時00分～11時30分）

北海道大学ホームカミングデー2024における水産科学研究院・水産科学院・水産学部/北水同窓会の行事です。当館の新設に尽力された、同大学総合博物館水産科学館館長・水産科学研究院の今村 央教授が「魚類分類学のすすめ－水産科学研究院で展開される魚類の基礎研究－」と題し、講演します。

②完成披露式（13時00分～14時00分）

当館の完成を祝し、本学の寶金清博総長や同大学大学院水産科学研究院の都木靖彰研究院長からのご挨拶、来賓の方からの祝辞を賜るほか、テープカットや館内の内覧会を行います。

③学生団体 ISARIBI with 活動報告会「学生と地域の共創の新しいカタチ ～学生団体 ISARIBI with の活動を囲んで～」（14時00分～17時00分）

今年活動2年目を迎えた当団体から最新の活動状況をご報告します。詳細は別添のポスターをご参照ください。また、一部参加者に向け、函館マリカルチャープロジェクトにて取り組んでいる日本初のキングサーモン完全養殖技術の進捗状況をイメージできる簡単な試食会も行います。

【日 程】 2024年9月29日（日）

【場 所】 北海道大学函館キャンパス ①講義棟大講義室 ②③水産科学未来人材育成館
（北海道函館市港町3丁目1番1号）

【取材申込】 9月27日（金）12時00分までに下記のフォームよりお申し込みください。
<https://forms.gle/vTjBjMr473yticoy7>



左：水産科学未来人材育成館、右：①にて講演予定の今村教授

お問い合わせ先

【①②に関すること】

北海道大学函館キャンパス事務部庶務担当

T E L 0138-40-5047 メール shomu@fish.hokudai.ac.jp

U R L <https://www2.fish.hokudai.ac.jp/>

【③に関すること】

北海道大学大学院水産科学研究院 地域水産業共創センター 今村・吉岡(いまむら・よしおか)

T E L 0138-40-5039 メール kyousou@fish.hokudai.ac.jp

U R L <https://www2.fish.hokudai.ac.jp/rfc/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp